

令和8年1月福祉業務主管課長会 会議案件

令和8年1月13日(火)
地下1階第8会議室
(15時55分から)

1 家庭児童相談員の人事・労務管理の効率化について

【資料①】

担当課：こども青少年局子育て支援部管理課
説明者：小山児童支援対策担当課長

各区に配属している家庭児童相談員（会計年度任用職員）の勤怠管理について、出退勤時間の管理に出退勤カードを導入し、総務事務システムによる勤怠管理を実施することに伴い、令和8年4月1日から所属をこども青少年局から各区に移管するとともに、各区で対応いただく事務について説明する。

2 障がい福祉サービスのオンライン申請化に向けた取組の進捗と今後の予定について

【資料②】

担当課：福祉局障がい者施策部障がい支援課
説明者：北島障がい支援課長

前回、令和7年11月の課長会にて説明した内容について、区役所の福祉業務担当窓口における障がい福祉サービスの利用にかかる行政オンラインシステムを利用したオンライン申請受付に係る進捗及び今後の予定について説明する。

3 介護予防ガイドブックの配架、事業活用等の依頼について

【資料③】

担当課：福祉局高齢者施策部地域包括ケア推進課
説明者：小林介護予防推進担当課長

介護予防事業の取り組みを進めるにあたり、より多くの方に介護予防の重要性や活動方法を知っていただくため、新たにガイドブックを作成している。介護予防の意義や活動することの重要性などをより理解していただき興味を持っていただけるよう、掲載内容の充実を図っている。

今後、デジタルコンテンツやSNSなどを有効活用し、多くの人に興味を持っていただけるような広報を行う予定としている。

区役所をはじめ地域包括支援センターなどにおいても、ガイドブック等を活用の上事業周知に取り組んでいただきたく、多くの高齢者に介護予防事業を知っていただき、介護予防活動への参加促進につなげていくため、窓口での配付や催し等での配布を依頼する。